

作成日：2019年6月10日

更新日：2022年5月19日

Ver. 2.0

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：ニチノーアワエース

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名：株式会社アグリマート

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第2有楽ビル

TEL. 03-5159-1711, FAX. 03-5159-1712

e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：白蟻防除剤用起泡剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 GHS分類基準に該当しない

健康有害性 GHS分類基準に該当しない

環境有害性 GHS分類基準に該当しない

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

GHSラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報 なし

注意書き なし



他の危険有害性：特になし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物

成分及び含有量：

| 成分 | 含有量(w/v) | CAS No. | 安衛法 No. | 化審法 No. |
|------------------------------|----------|------------|----------|----------|
| 3-メトキシ-3-メチル-1-ブタノール | 2.5% | 56539-66-3 | (2)-3079 | (2)-3079 |
| イソブチレン・無水マレイン酸共重合物のナトリウム塩架橋物 | 1%未満 | | | |
| 水 | 残 | — | — | — |

4. 応急措置

吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼で洗い流す。症状が出た場合には必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で15分以上洗眼(まぶたの裏までよく洗う)した後、症

状が出た場合には必要に応じて医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水又は牛乳を飲ませる。無理に吐かせてはならない。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。症状が出た場合には必要に応じて医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：二酸化炭素、粉末、泡、水噴霧

特定の消火方法：火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。
周囲の設備などに散水して冷却する。

消火を行う者の保護：消火活動は、可能な限り風上から行い有毒なガスの吸入を避ける。

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護衣、保護眼鏡、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れたり、ミスト、ガスを吸い込んだりしないようにする。

環境に対する注意事項：

漏出物や洗浄水等が河川、下水等水系に流出し、環境への影響を与えないように措置する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物を土、砂、オガクズ等に吸収させて密封できる容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、ミストやガスを吸い込んだり、眼、皮膚に触れたりしないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保管：容器を密封し換気のよい冷暗所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かない所に施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：局所排気装置を設置する。取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安全シャワー設備を設置する。

個人用保護具：状況に応じた適切な保護具を着用する。保護マスク、防毒マスク(有毒ガス用)、保護眼鏡、ゴーグル、保護面、保護衣(不浸透性、静電気防止服)、エプロン、ゴム手袋

作業時に着用していた衣類等は、他のものと分けて洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体
色：無色透明
臭い：エーテル様
融点/凝固点：データ無し。
沸点又は初留点及び沸点範囲：データ無し。
可燃性：該当しない。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データ無し。
引火点：データ無し。
自然発火点：データ無し。

分解温度： データ無し。
pH： 9.4 (原液、25℃)
動粘性率： データ無し。
溶解度： データ無し。
n-オクタノール/水分配係数：
データ無し。
蒸気圧： データ無し。
密度及び/又は相対密度： 1.005 (20℃)
相対ガス密度： データ無し。
粒子特性： データ無し。
粘度： データ無し。

10. 安定性及び反応性

反応性： データ無し。
化学的安定性： 通常の取扱い条件では安定。
危険有害反応可能性： データ無し。
避けるべき条件： データ無し。
混触危険物： データ無し。
危険有害な分解生成物： データ無し。

11. 有害性情報

急性経口毒性： データ無し
急性経皮毒性： データ無し
急性吸入毒性： データ無し
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：
データ無し
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：
データ無し
皮膚感作性： データ無し
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：
データ無し
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
データ無し
誤えん有害性： 製剤のデータ無し。

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性)： データ無し
水生環境有害性(長期間)： データ無し

生態毒性： データ無し

残留性・分解性： データ無し
生体蓄積性： データ無し
土壌中への移動性： 水に溶けて土壌に移行する可能性がある。
オゾン層への有害性： データ無し

13. 廃棄上の注意

法、条例等に従って安全に処理する。または産業廃棄物処理業者に委託し適切に処理する。
残薬及び洗浄液は、河川、下水等水系に流さないようにする。

14. 輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。

国連番号： 該当しない
国連分類： 該当しない
容器等級： 該当しない
海洋汚染物質： 該当しない

輸送時の安全対策： 運搬に関しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷が内容に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法： 該当せず
化審法（旧第二種監視化学物質）： 該当せず
労働安全衛生法
表示対象物（法57条、施行令第18条）： 該当せず。
通知対象物（法57条の2、施行令第18条の2）： 該当せず。
化学物質排出把握管理促進法（化管法）
指定化学物質： 該当せず。

16. その他の情報

引用文献

JIS Z 7252：2019、GHSに基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253：2019、GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。